

令和6年千葉県スポーツ少年団
中学生軟式野球交流大会
《 競技規則 及び 大会特別規則 》

【 大会 競技 規則 】

1. 「2024年度公認野球規則」全日本軟式野球連盟「競技者必携」及び「大会特別規則」を適用する。
2. 大会使用球は、全日本軟式野球連盟公認「M号球」とし、金属バットは「J S B B」マーク入り「全日本軟式野球連盟公認」のものに限る。
3. ヘルメットは、「J S B B」マーク入りを最低8個用意し、打者・走者・ボールボーイが着用すること。
4. 捕手は、プロテクター・マスク・スロートガード・ヘルメット・ファールカップを試合中必ず着用すること。(控え捕手も着用を義務づける)
5. 打者のバッティンググラブ及びリストバンドの使用は認める。

【 大会 特別 規則 】

1. シートノックは5分間とする。但し、ゲームの進行状況によっては行わない。
ベンチ入りの人数は、代表・監督・コーチ2名・スコアラーの成人5名以内とする。(私服のベンチ入りは、代表・スコアラーとする)
2. 試合は、7回戦とし、タイムゲームを採用する。タイムゲームは4回均等回で成立する。試合時間は、1時間30分を越えて新しいイニングに入らず、その回までの得点を持って勝敗を決める。同点の場合は、直ちに特別ルールを採用し勝敗を決する。
3. 特別ルールは、継続打順とし、前回最終打者を一塁走者、二塁・三塁の走者は順次前打者とする。無死満塁の状態でも1イニング行い得点の多いチームを勝者とする。1回で決着をみない場合は、もう1回行う。尚、同点の場合は、「全日本軟式野球連盟競技者必携」の記載事項から抽選により勝敗を決める。

4. コールドゲームは、暗黒・降雨の場合に適用され5回均等回とする。
得点差の場合は、5回均等回以降7点差とする。
5. 大会運営上ダブルヘッダーの試合を余儀なくされる場合もあるので各チームとも2名以上の投手を育成し、指導者に選手の健康管理を委ねる。
6. 背番号は、監督30番・コーチ29番・28番とし選手は、0番から27番以内で同一のユニフォームが望ましい。
7. 指導者は、シートノック以外にグラウンド内での選手の練習相手等認めるが必ずユニフォームを着用した者が行うこと。
8. 投手の投球数は、1日100球（週350球）を限度とする。ただし、打撃中に100球に達した場合は、その打者の打撃が完了するまでとする。

※ 試合終了後に両チームでグラウンド整備を行うこと。